



生徒と創る学びの情景

ともに世界を広げよう

青森県立七戸高校 ^{しちのへ} 山下友美 先生

看護科の高校に長く勤務した後、総合学科の七戸高校に赴任して進路指導を担当している山下先生。前任校と異なり、希望進路が定まっていない生徒が多いことに率直に驚いた。そこで、10年後、20年後の自分を見据えて進路選択をしてほしいと、職業人講話や大学見学会などの後には必ず振り返りを書かせ、「どんな大人になりたい？」と生徒に問いかける。美容室でインターンシップをした生徒は、技術の習得には相応の自己研鑽が必要だと分かり、憧れの職業を目指すことに迷いが生じたが、「振り返りの中で、自分の将来や生活を改めて考え、自分の適性を見つめつつ、もっと多くの職業について知りたくなった」と、視野を広げた。

生徒が多くの職業に触れられるように、今年度は1年次の「産業社会と人間」の時間を使って企業見学を始めた。生徒は1人3社を訪問し、仕事の内容や従業員との質疑応答をまとめてクラス内で共有している。見学先は、食品加工や運送、建築、農家など、地元企業約20社。地元の銀行に取引先を紹介してもらい、山下先生らが1社1社訪問して見学を依頼した。「私も看護や学校の仕事しか知りません。生徒とともに様々な職業や企業を知り、私自身の世界も広げていきたいと思っています」。

やました・ともみ 同校に赴任して8年目。福祉科。進路指導部進学・探究活動担当。

青森県立七戸高校 1926（大正15）年設立／全日制／総合学科／共学／1学年約120人／2023年度卒業生進路実績 国公立大は、室蘭工業大、弘前大、青森県立保健大、青森公立大などに7人が合格。私立大は、東北工業大、東洋大などに延べ20人が合格。短大・専門学校進学20人。就職44人。

お客様サービスセンター

0120-350455 (通話料無料) [受付時間] 月～金8:00～18:00/土8:00～17:00(祝日、年末・年始を除く)